

track1

<編集指示：指定箇所まで洞窟内の微エコー>

<SE：洞窟内、水滴が落ちる、ぴと……ぴと……、数秒>

<SE：ヒロイン起き上がる、金属装備品、がしがしゃ>

◆正面近

■寝ぼけた感じで

んう……ここは……？

■聞き手たちに気付く

……はッ……ご、ゴブリン……！？

いや……そのネックレス……もしかして、あなたフランツなの……？

そっちの趣味の悪い腕輪は……ジェシー……？

<SE：金属装備品、がしやッ……>

◆正面極近・有声ささやき

■聞き手に向かって

ってことは、あなたは……。

そう……みんな無事だったのね……良かった……。

■思い出す

……そっか、私たち、伝説の剣まであとちょっとで、トラップに引っかかっちゃったんだっけ……。

まさかあんな場所にゴブリン化のワナがあるなんて……。

あなたがかばってくれたから、私だけは助かったのかな……。ありがと……。

■自戒

だけど……。

ウォーゴブリンの洞窟、っていうくらいなんだから、ゴブリン化トラップがあるくらい予想しておくべきだったわね……。

みんな、本当にごめんなさい……。

3人とも、すぐに人間の姿に戻してあげるからね。

■明るく

いつまでもゴブリンの姿じゃ、冒険続けられないものね……！

<SE：金属装備品、がしゃッ……>

◆右前近

……それで……ここがどこだか分かる？

わざわざ牢屋の中に入れるなんて……。

あなたたちの誰かが、モンスターからみんなを守ろうとして運んできてくれたんじゃないの？

……違う？ あなたも？

……じゃあ、いったい誰が……。

<編集指示：洞窟内の微エコー、ここまで>

<SE：洞窟内、水滴が落ちる、ぴと……ぴと……、3秒>

◆右近

■前半からやや時間経過、ダレている

はあ……牢屋のカギは締まってる……。

フ란ツの魔法は牢屋自体にダメージが入らない。

ジェシーの盗賊スキルはゴブリン化してて使えない……。

<SE：金属装備品、がしゃッ……>

◆右極近・有声ささやき

普段は頼りになるあなたのパンチも、この牢屋の頑丈さには勝てないみたいね……。

◆右前極近・有声ささやき

……いいえ、責めてるわけじゃないわ。

私だって無力なもの……。

■落ち込む

こんなのが女勇者だなんて、笑っちゃうよね。

世界どころか、仲間すら守れないなんて……。

◆正面極近・有声ささやき

……ごめんね、ゴブリンの言葉だから、何言いたいのかは分かんないや……。

■元気を取り戻す

でも……そうだね……。

今まで何回も大変な目に遭ってきたけど……諦めちゃダメだよな……。

……もう少し、何かできることはないか考えてみるよ。ありがと……。

<SE：催淫ガス噴出、指定箇所まで継続>

ッ！？ な、なに！？ ピンク色のガス！？

<編集指示：次のセリフとSEを重ねて>

<SE：金属装備品、がしゃんッ！>

◆正面近

……げほッ……みんな伏せてッ！

出来るだけ岩の陰に残ってる空気を吸って！

<SE：催淫ガス、フェードアウト>

■催淫完了、最初はやや理性的に

……はぁ……一体、何だったの……？

<SE：金属装備品、がしゃっ……>

みんな大丈夫？

……って……な、なんで元気になってるのよ……！

その……お、おちんちん……！

だって、そんな……ビクビク跳ねて……お腹に当たって……。

どくんどくんって……血管浮き上がらせて……。

……い、いいから、おちんちん隠してよ……。

目のやり場に困るでしょ……。

……別に、あなたたちのなんて、興味ない……から……。

■小声で

……やだ……私、どうしちゃったんだろ……。

おちんちん……イヤなのに……すっごくドキドキするう……。